

2019年4月26日
株式会社日本政策金融公庫

第200回 信用保証利用企業動向調査結果の概要

(2019年1～3月期実績、4～6月期見通し)

〔概況〕 信用保証利用企業の資金繰りは、やや悪化している。
～景況はやや悪化しているが、先行きについては持ち直しの見込み～

- 【金融関連】 ○ 資金繰りD.I.は、▲5.8とマイナス幅がやや拡大した。
○ 借入難易感D.I.は、16年7～9月期以来のマイナスとなり、▲0.5となった。
○ 今期に借入を実施した企業の割合は、横ばいとなった。
- 【保証利用】 ○ 今期に借入を実施した企業のうち、保証を利用した企業の割合は、やや減少した。
○ 来期(19年4～6月)における保証利用要請D.I.は、1.7と横ばいとなった。
※ 保証利用要請D.I. …金融機関による保証利用要請が「強くなると思う」企業の割合－「弱くなると思う」企業の割合。
- 【生産等】 ○ 生産・売上D.I.は、▲6.0と低下し、マイナスに転じた。
○ 採算D.I.は、▲7.2とマイナス幅がやや拡大した。
-
- 【特別調査】「セーフティネット保証5号の申込を行った企業の状況について」
- 2018年度における資金繰り状況が「苦しかった」、「やや苦しかった」と回答した企業の割合は40.1%と前年度から10ポイント低下した。
 - 金融機関の貸出態度が「厳しかった」、「やや厳しかった」と回答した企業の割合は19.2%と横ばい。
 - メインバンクから1か月に1回以上の頻度で訪問を受けたと回答した企業の割合は55.3%、経営支援を受けたと回答した企業の割合は25.7%といずれも横ばい。

＜調査の要領＞

調査時点	2019年3月中旬
調査対象	9地域(北海道、宮城、東京、愛知、石川、大阪、広島、香川、福岡)の信用保証協会利用先 16,000企業を対象としており、 回答企業の約80%が従業員20人以下の小規模企業 となっています。
有効回答企業数	3,803企業
回答率	23.8%

＜お問い合わせ先＞

日本政策金融公庫 中小企業事業本部 保険企画部 Tel:03-3270-2384(担当:宮本、山嶋、佐藤)
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

(1) 資金繰り

・資金繰りD.I.は、▲5.8とマイナス幅がやや拡大した。

		2018/1-3	4-6	7-9	10-12	2019/1-3	4-6
資金繰りD.I.	実績	▲ 3.2	▲ 4.7	▲ 5.8	▲ 4.3	▲ 5.8	
	見通し	2.1	▲ 0.7	▲ 1.9	▲ 0.7	0.4	▲ 4.9

(注) 前期比。資金繰りD.I.は、「好転」企業の割合-「悪化」企業の割合。季節調整値。

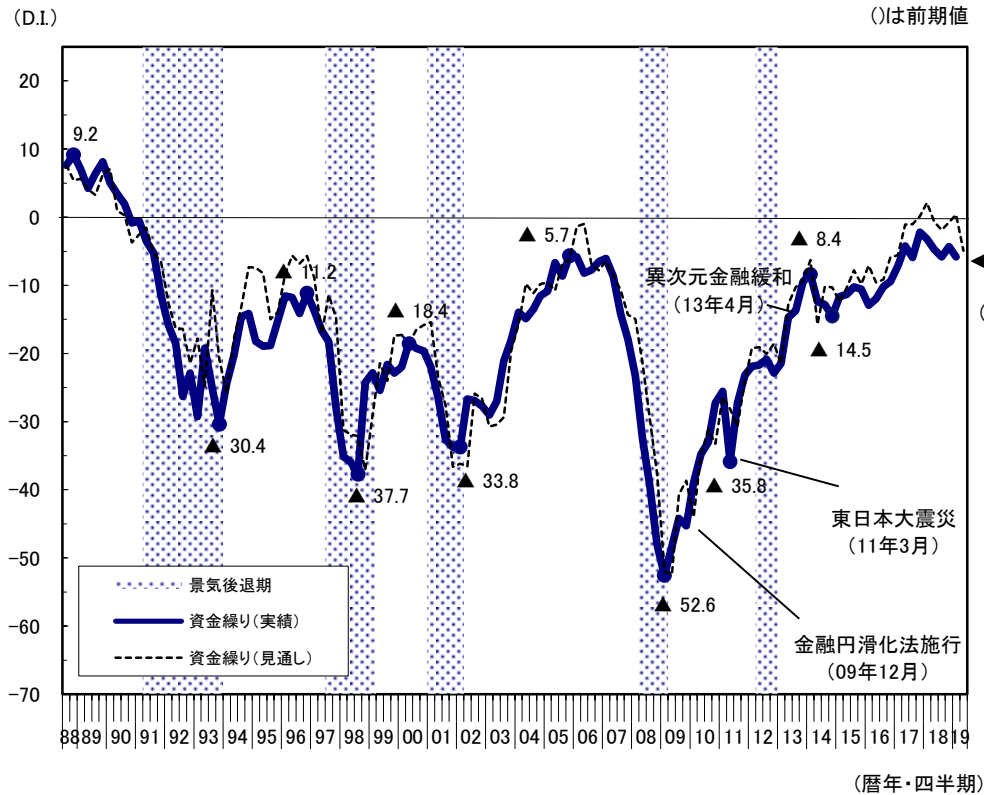
(2) 借入難易感

・借入難易感D.I.は、16年7～9月期以来のマイナスとなり、▲0.5となった。

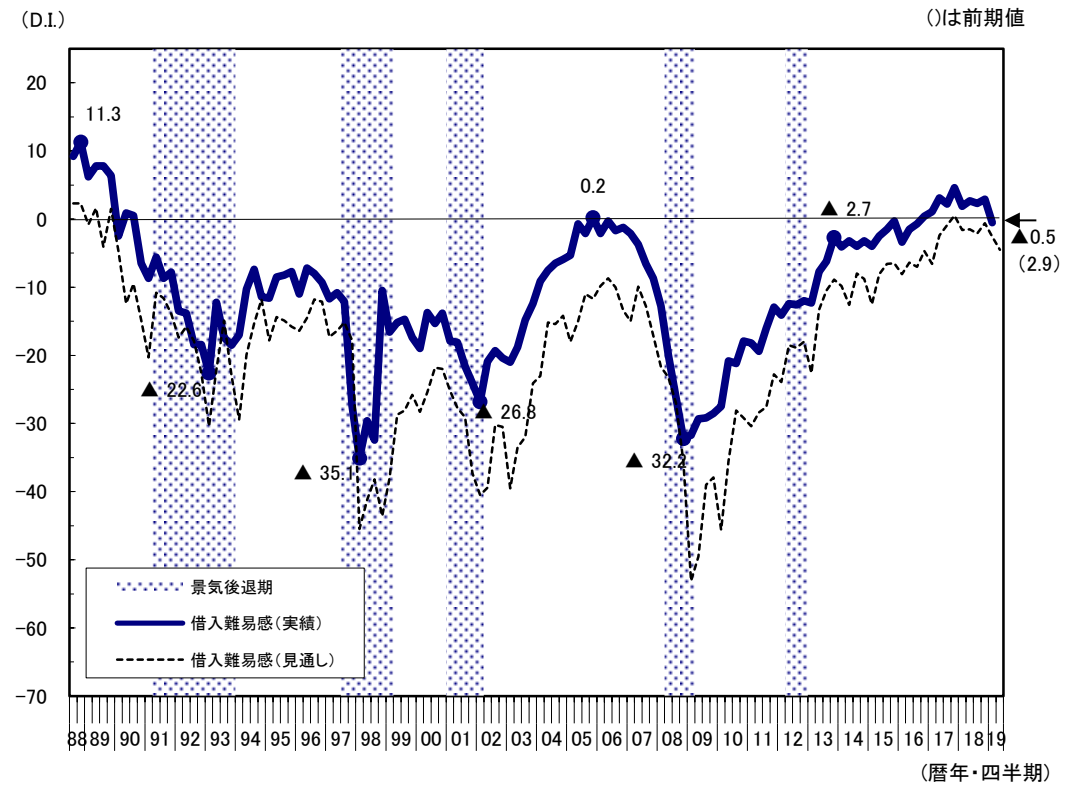
		2018/1-3	4-6	7-9	10-12	2019/1-3	4-6
借入難易感D.I.	実績	1.9	2.7	2.3	2.9	▲ 0.5	
	見通し	▲ 1.6	▲ 1.5	▲ 2.1	▲ 0.6	▲ 2.6	▲ 4.5

(注) 前期比。借入難易感D.I.は、「容易」企業の割合-「困難」企業の割合。原数値。

資金繰りD.I.(季節調整値)の推移



借入難易感D.I.の推移



(3) 借入状況

・今期に借入を実施した企業の割合は、横ばいとなった。

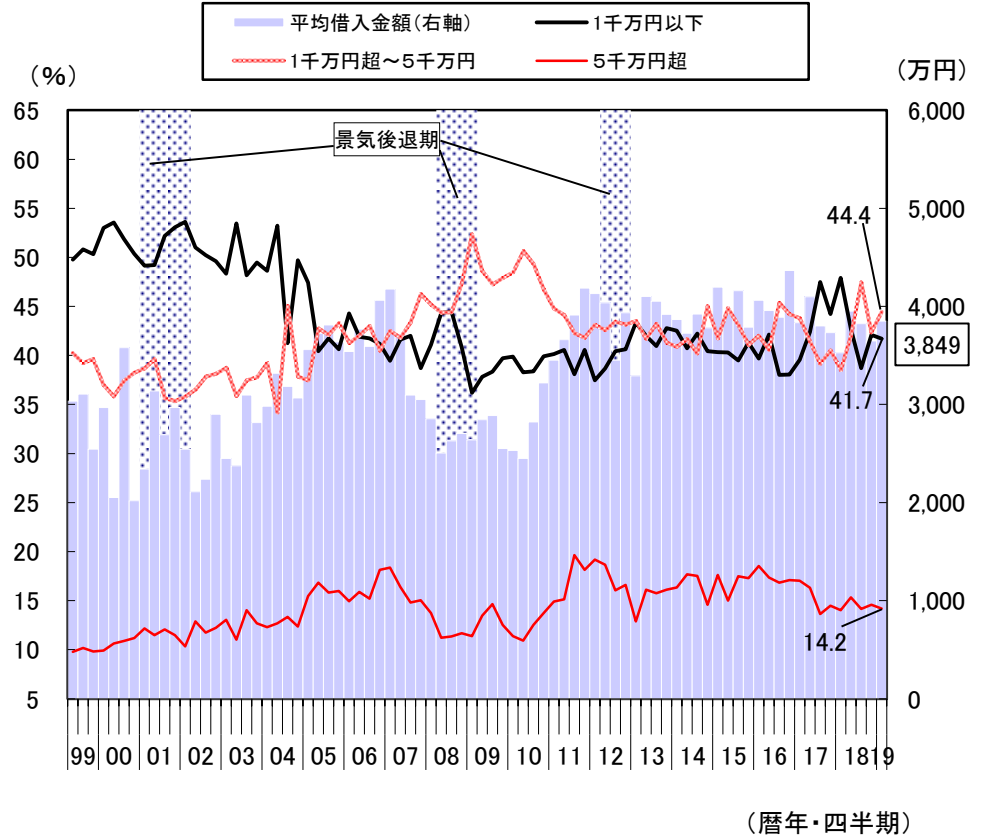
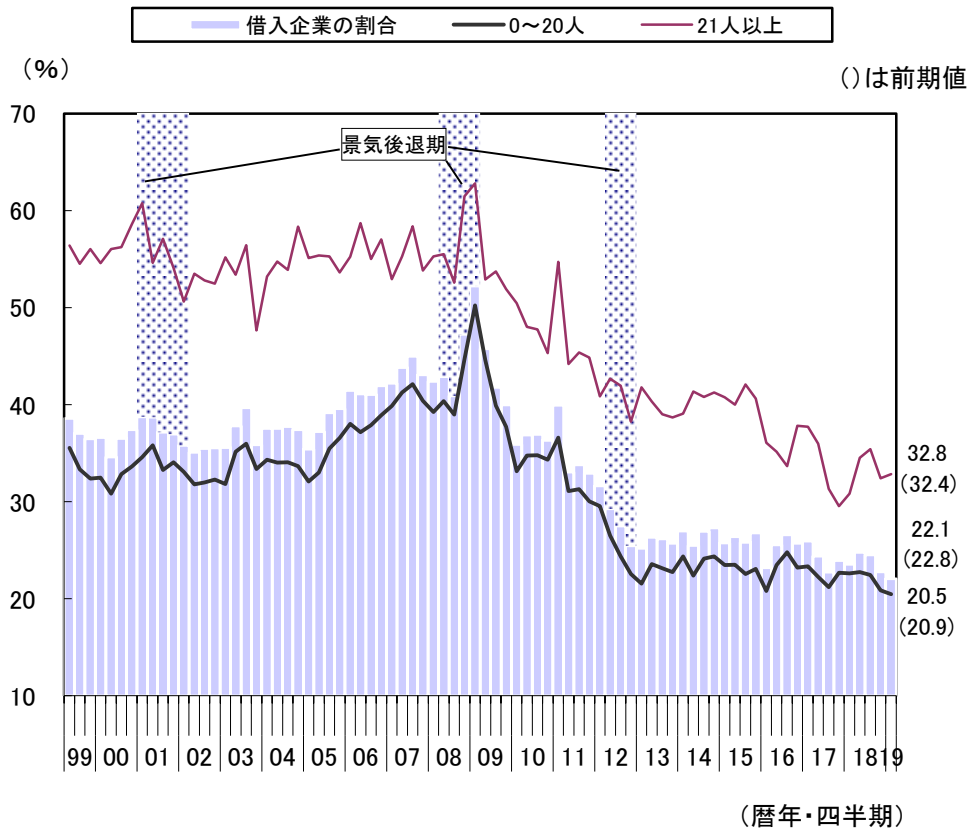
・一社あたりの借入金額別構成比は、「1千万円超～5千万円」がやや増加した。

① 借入を実施した企業の割合(季節調整値)

	2018/1-3	4-6	7-9	10-12	2019/1-3
借入企業の割合	23.5	24.8	24.5	22.8	22.1
0-20人	22.6	22.8	22.5	20.9	20.5
21人以上	30.8	34.5	35.4	32.4	32.8

② 一社あたりの借入金額別構成比(季節調整値)

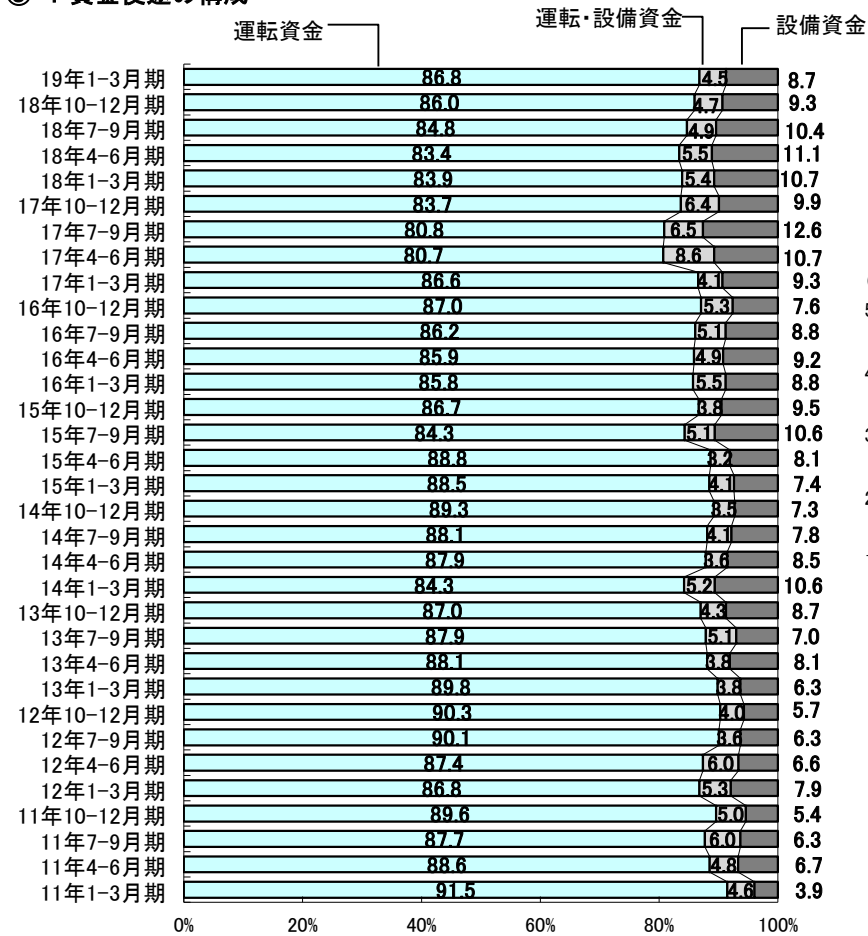
	2018/1-3	4-6	7-9	10-12	2019/1-3
1千万円以下	47.9	42.7	38.7	42.1	41.7
1千万円超～5千万円	38.5	42.0	47.4	42.4	44.4
5千万円超	14.0	15.3	14.2	14.6	14.2



(注)「借入」は、信用保証を利用した借入と信用保証を利用していない借入を合計したものである。

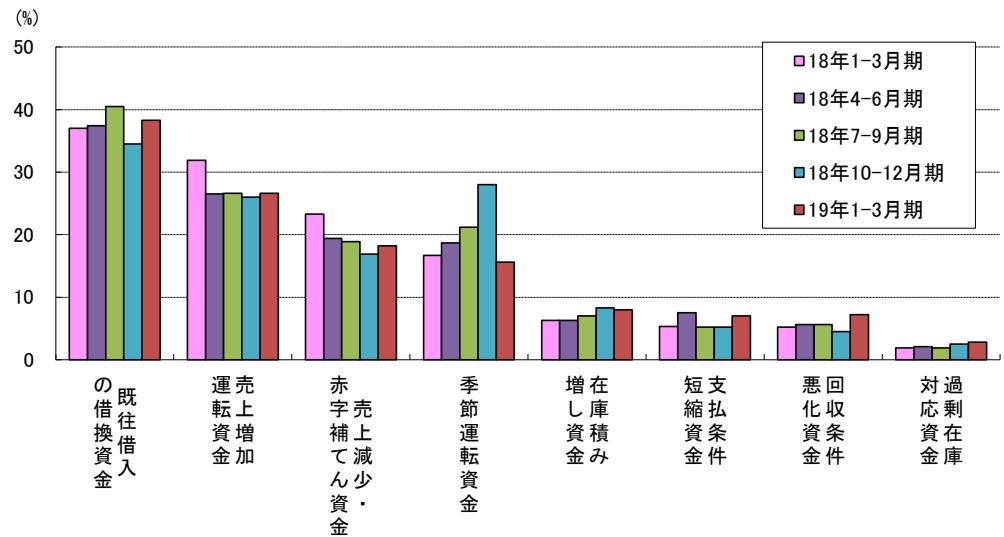
・資金使途については、運転資金及び設備資金ともに横ばいとなった。

③-1 資金使途の構成



③-2 運転資金の内訳

(原数値)		既借入の借換資金	売上増加運転資金	売上減少・赤字補てん資金	季節運転資金	在庫積み増し資金	支払条件短縮資金	回収条件悪化資金	過剰在庫対応資金
19年	1-3月期	38.3	26.6	18.2	15.6	8.0	7.0	7.2	2.8
18年	10-12月期	34.5	26.0	16.9	28.0	8.3	5.2	4.5	2.5
	7-9月期	40.5	26.6	18.9	21.2	7.0	5.2	5.6	1.9
	4-6月期	37.4	26.5	19.4	18.7	6.3	7.5	5.6	2.1
	1-3月期	37.0	31.9	23.3	16.7	6.3	5.3	5.2	1.9



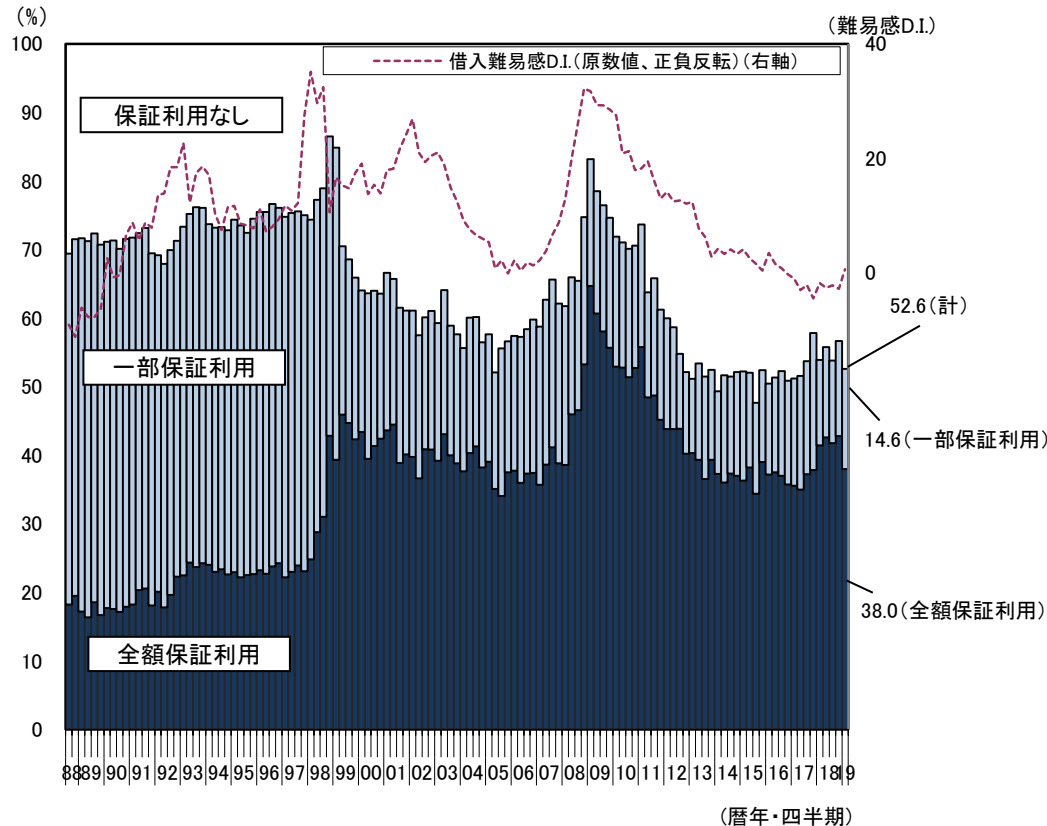
(注) 1.複数回答のため、合計は100を超える。
2.「資金使途」は、信用保証を利用した借入と信用保証を利用していない借入を合計した借入金に係るものである。

(4) - 1 保証利用状況

・今期に借入を実施した企業のうち、保証を利用した企業の割合は、やや減少した。

	2018/1-3	4-6	7-9	10-12	2019/1-3
保証利用企業の割合	53.9	55.8	53.8	56.6	52.6
全額利用	41.4	42.6	41.7	42.8	38.0
一部利用	12.5	13.2	12.1	13.9	14.6
保証利用がない企業の割合	46.1	44.2	46.2	43.4	47.4

借入企業に対する保証利用企業の割合(季節調整値)



(注)当該四半期中に新規借入を行った企業数について、「保証利用なし」、「保証付きの借入のみ(全額保証利用)」、「保証付きの借入と保証を利用しない借入を併用(一部保証利用)」の区分で集計したものの。

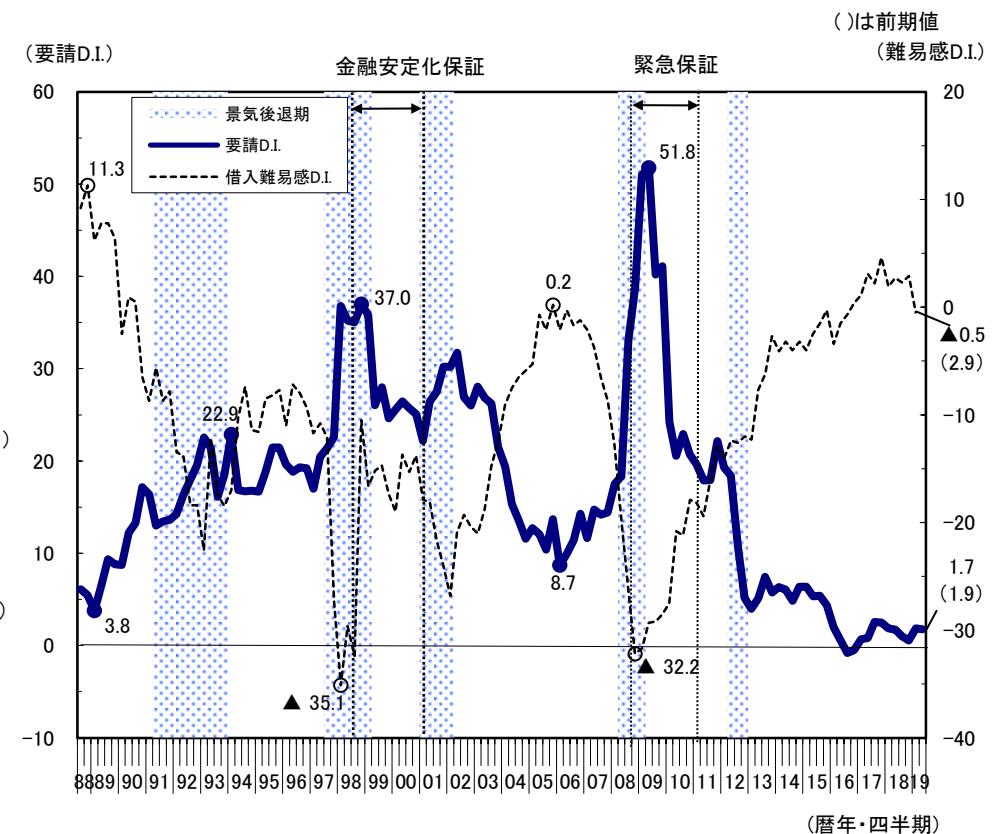
(4) - 2 金融機関からの保証利用要請

・来期(19年4~6月)における保証利用要請D.I.は、1.7と横ばいとなった。

	2018/1-3	4-6	7-9	10-12	2019/1-3	4-6
要請D.I. 見通し	1.9	1.7	1.0	0.5	1.9	1.7
借入難易感D.I. 実績	1.9	2.7	2.3	2.9	▲ 0.5	

(注) 1.前期比。要請D.I.は、「強くなると思う」企業の割合-「弱くなると思う」企業の割合。季節調整値。
2.借入難易感D.I.は、「容易」企業の割合-「困難」企業の割合。原数値。

金融機関からの要請D.I.(季節調整値)及び借入難易感D.I.の推移



(5) 生産・売上

・生産・売上D.I.は、▲6.0と低下し、マイナスに転じた。

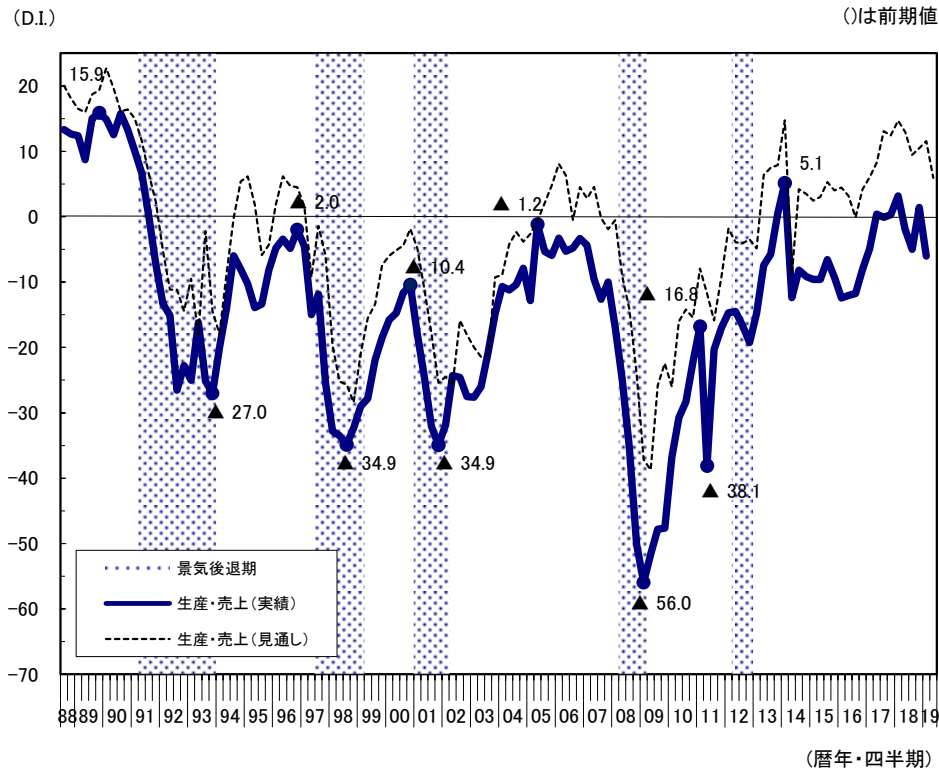
		2018/1-3	4-6	7-9	10-12	2019/1-3	4-6
生産・売上D.I.	実績	3.2	▲2.0	▲5.0	1.4	▲6.0	
	見通し	14.7	13.0	9.5	10.5	11.6	5.9

(注) 前期比。生産・売上D.I.は、「増加」企業の割合-「減少」企業の割合。季節調整値。

生産・売上（業種別）

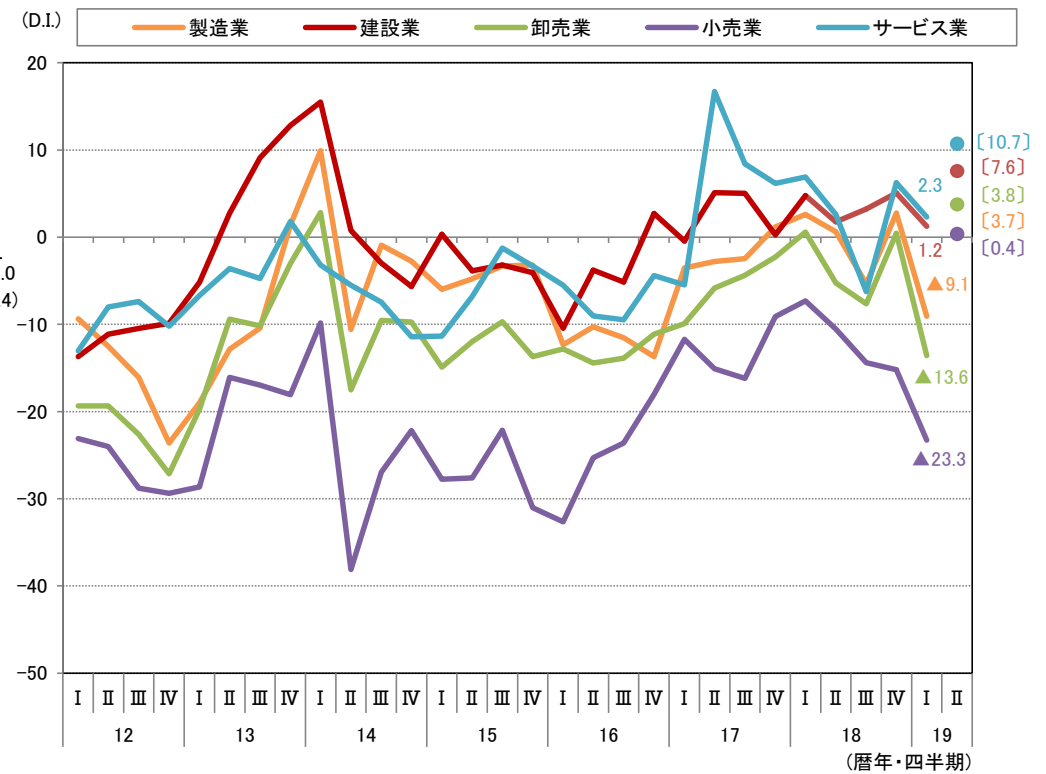
- ・生産・売上D.I.(業種別)は、製造業及び卸売業がマイナスに転じ、建設業及びサービス業がやや低下し、小売業ではマイナス幅が拡大した。
- ・来期(4~6月)の見通しは、全ての業種で改善を見込んでいる。

生産・売上D.I.(季節調整値)の推移



業種別生産・売上D.I.(季節調整値)の推移

□は来期見通し(当期比)

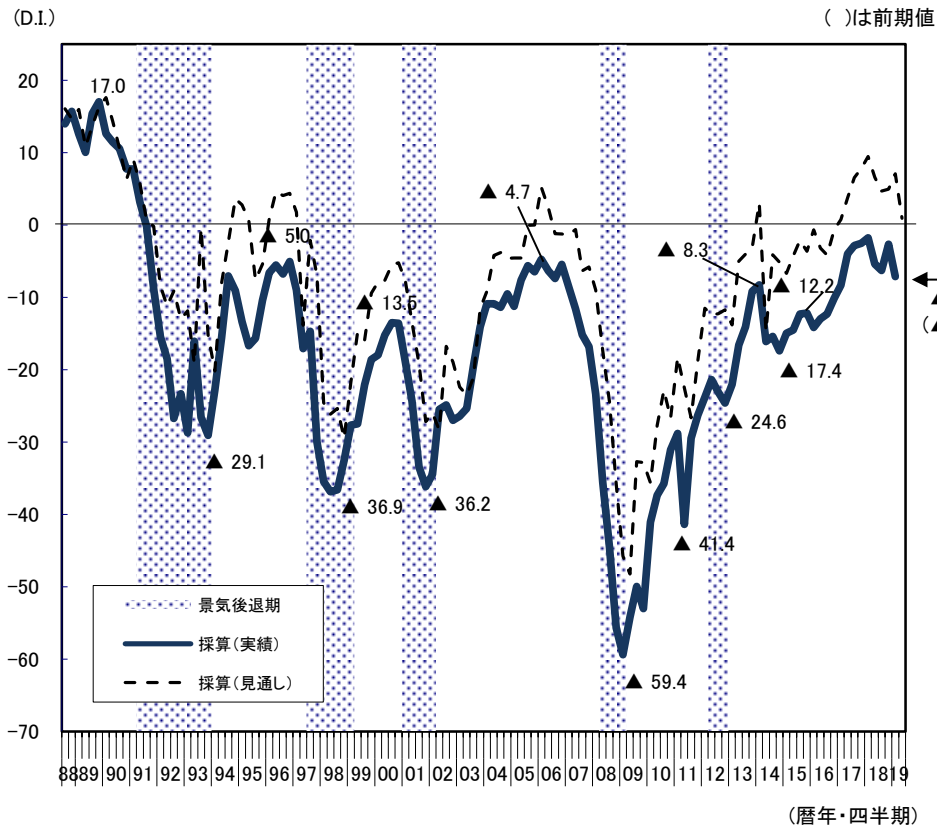


(6) 採算

・採算D.I.は、▲7.2とマイナス幅がやや拡大した。

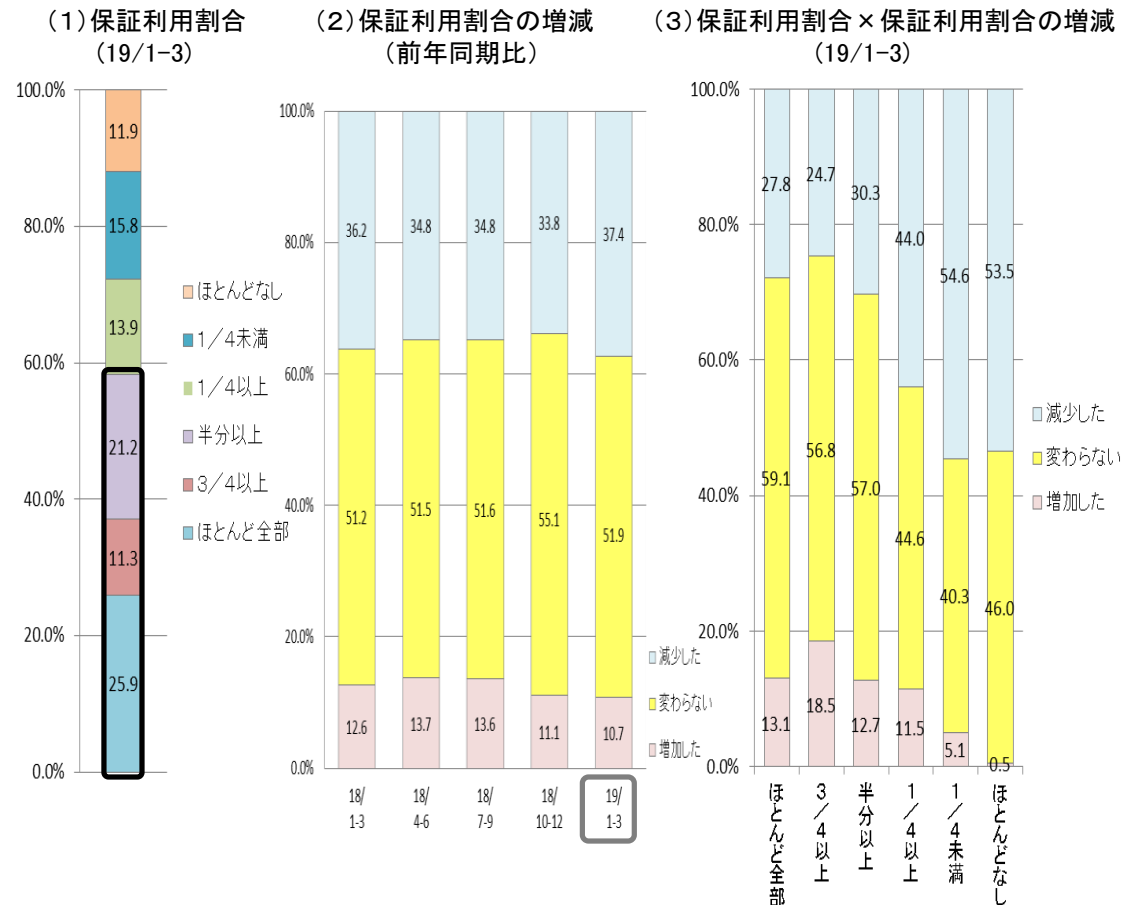
		2018/1-3	4-6	7-9	10-12	2019/1-3	4-6
採算D.I.	実績	▲1.8	▲5.4	▲6.3	▲2.7	▲7.2	
	見通し	9.5	6.6	4.7	4.9	7.1	0.9

(注) 前期比。採算D.I.は、「好転」企業の割合-「悪化」企業の割合。季節調整値。



(参考) 保証利用割合

- ・借入総残高に占める信用保証利用の割合については、半分以上と回答した企業は58.4%となった。
- ・前年同期末と比べた信用保証利用の割合の増減については、減少したと回答した企業が37.4%、変わらないが51.9%、増加したが10.7%となった。
- ・借入総残高に占める信用保証利用の割合が少ないほど、前年同期末と比べて信用保証利用の割合が減少する企業が多くなる傾向がみられた。



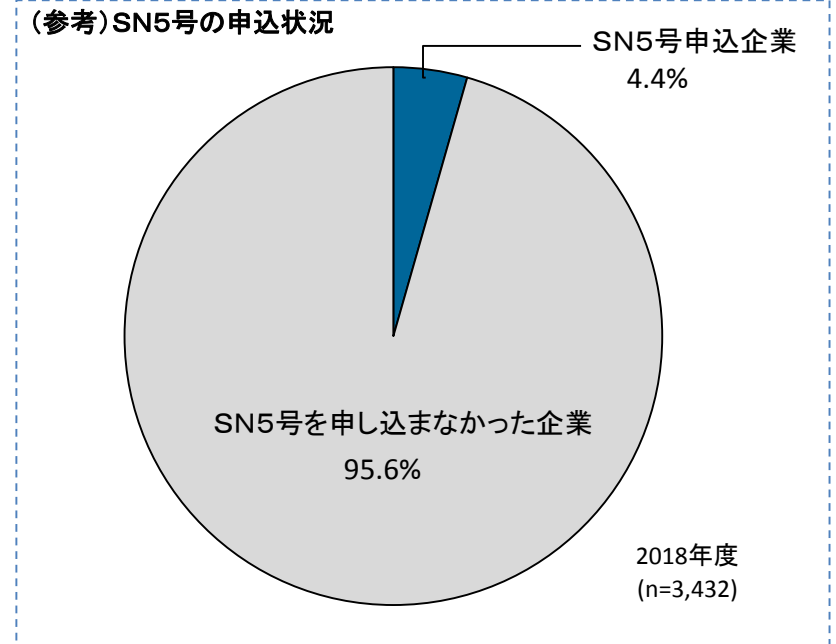
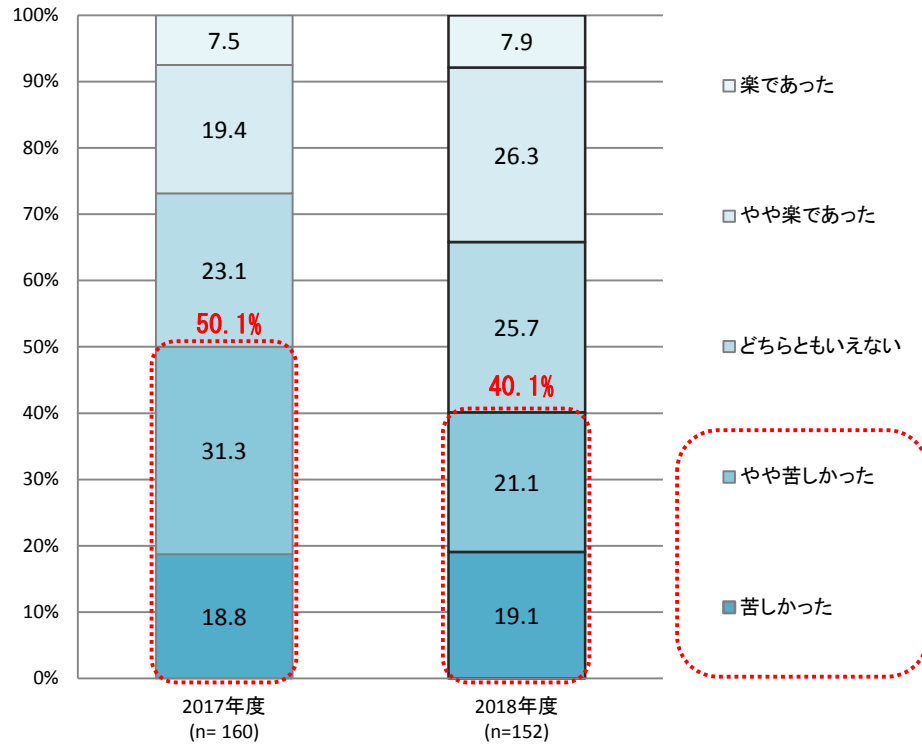
特別調査

セーフティネット保証5号の申込を行った企業の状況について

・2018年度にセーフティネット保証5号の申込を行った企業^(注)に、年間を通じた資金繰り状況について尋ねたところ、「苦しかった」、「やや苦しかった」と回答した企業の割合は40.1%と前年度から10ポイント低下した。

(注)実際に借入に至ったかにかかわらず、セーフティネット保証5号による借入を申し込んだ企業。以下「SN5号申込企業」という。

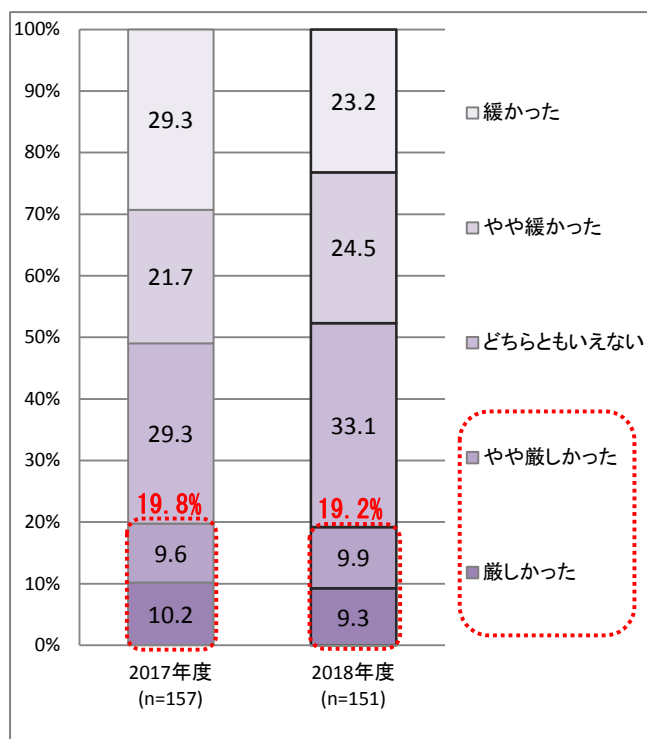
(1) 資金繰り状況(SN5号申込企業)



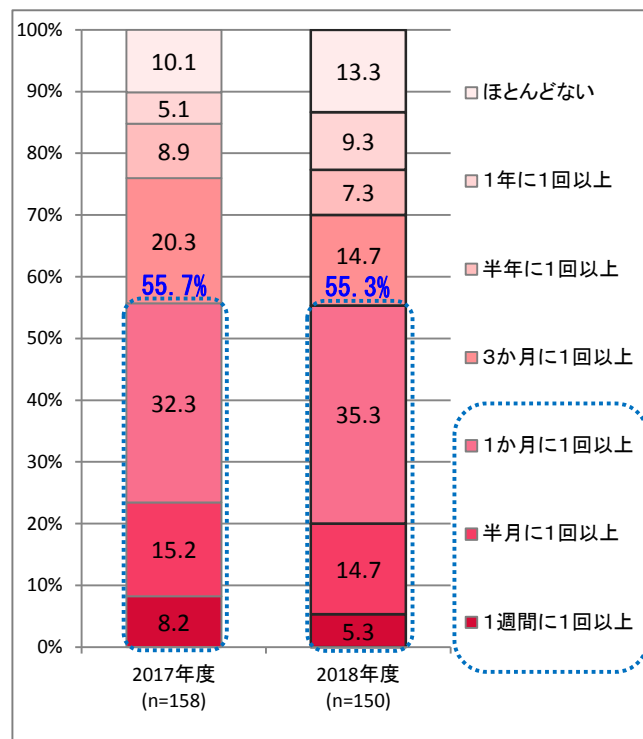
セーフティネット保証5号の申込を行った企業の状況について（つづき）

- ・SN5号申込企業に金融機関の貸出態度について尋ねたところ、「厳しかった」、「やや厳しかった」と回答した企業の割合は19.2%と横ばい。
- ・また、メインバンクの訪問頻度について1か月に1回以上の頻度で訪問を受けたと回答した企業の割合は55.3%、金融機関からの経営支援を受けたと回答した企業の割合は25.7%と、いずれも横ばい。

(2) 金融機関の貸出態度(SN5号申込企業)



(3) メインバンクの訪問頻度(SN5号申込企業)



(4) 金融機関からの経営支援の有無(SN5号申込企業)

